

現行計画の評価 ①施策実施の実績

■計画期間における基本目標ごとの取組成果

基本目標1：健やかで安心して暮らせる支え合いのまちづくり【福祉】

- ・子育て関係では、認定こども園や児童クラブの整備など保育施設の充実、保育業務支援システムの導入など保育に注力できる環境づくり、保育に携わる人の処遇改善や保育人材の確保、地域ぐるみで子育てする体制の充実を進めました。
- ・高齢者福祉関係では、デイサービス施設の長寿命化や財政的支援、地域の見守り体制づくり、家族を看護・介護する人の心身の負担軽減、福祉人材の確保、経済的支援を行いました。
- ・障がい福祉関係では、生活支援のための経済的支援、事業者への財政的支援などを行いました。
- ・保健関係では、市民の健康づくりの促進、新型コロナウイルスなど感染症拡大対策、市内医療機関の機能維持・確保に向けた補助制度創設を行いました。
- ・結婚・出産関係では、不妊治療への支援や結婚を希望する人への費用の一部補助を行いました。

【個別施策取組成果】

●子ども・子育て

- ・米原認定こども園、坂田児童クラブ、大原児童クラブ、米原第2児童クラブの整備などによる保育環境の充実
- ・保育業務支援システムの導入による保育士の負担軽減、保育に注力できる環境づくり
- ・保育士、幼稚園教諭、放課後児童クラブ支援員の処遇改善、就業希望者対象の就職フェア開催による人材確保、ファミリーサポートセンター事業の実施による地域社会全体で子育てする体制の充実
- ・病児保育の充実

●保健

- ・健康づくりインセンティブ事業
- ・特定健診の受診率向上、保健指導による重症化防止
- ・保健所から行政検査を受託できる体制整備による感染症拡大防止体制確立
- ・新型コロナウイルス濃厚接触者等無給休業支援金の支給
- ・市内での開院、診療所等の継続を支援する補助制度を創設

●高齢者福祉

- ・近江地域福祉センターやすらぎハウスの長寿命化
- ・ゆめホール（米原・近江）、愛らんど（山東・伊吹）の長寿命化（デイサービス施設）
- ・お茶の間創造事業
- ・レスパイト機能を有する複合施設整備支援による家族の看護・介護などの負担軽減
- ・介護用品購入支援の拡充
- ・福祉現場就業希望者対象の就職フェア開催による人材確保
- ・生活支援のための商品券の配布
- ・介護保険事業者への支援金の支給

●結婚・出産

- ・不妊治療への支援
- ・「しが結」に登録の未婚男女に対して費用の一部補助

●障がい福祉

- ・「手と手をつなぐ米原市手話言語条例」の推進
- ・市単独で身体障害者手帳3級以上所持者に助成拡大
- ・障がい者（児）移送燃料費支援の拡充
- ・生活支援のための商品券の配布
- ・障害福祉サービス事業者への支援金の支給

基本目標2：ともに学びかがやき合う人と文化を育むまちづくり【教育・人権】

- ・学校教育では、英語教育及びICT教育に注力するとともに、問題解決型学習の支援を行うなどの学習の充実を行いました。また、トイレの改修やエレベーター設置などの校舎の充実、長寿命化、校務支援システムの導入などDX化、不登校児童・生徒対策にも取り組みました。
- ・文化振興、生涯学習・スポーツ関係では、各種の学び・スポーツ施設の改修、充実に取り組んだほか、図書館や学びあいステーション（旧公民館）の運営の見直し、拡充に取り組みました。
- ・国際交流・人権・平和維持関係では、オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしてニュージーランドの事前合宿の受け入れ、交流事業の実施や男女共同参画の推進、多様性を認め合う社会実現に向けた取組、平和の礎の整備を行いました。

【個別施策取組成果】

●学校教育

- ・英語教育及びICT教育に注力（小中学校へのタブレット、デジタル教科書の導入等電子化、ICT推進員の配置、小学1年生から英語教育実施など国際理解促進）
- ・学校図書館に司書を配置
- ・問題解決型学習の支援
- ・トイレの洋式化・非接触化の改修、エレベーター設置など校舎のバリアフリー化・長寿命化
- ・フリースクール利用者支援制度創設、ステップ・フォワード・プログラム（不登校生徒の居場所）スタート
- ・統合型校務支援システムの導入、学校間ネットワーク構築

●文化・生涯学習・生涯スポーツ

- ・伊吹薬草の里文化センター改修、はにわミュージアム大規模改修
- ・図書館の運営形態見直し（利用者アンケート結果の反映）
- ・学びあいステーション（旧公民館）の運用拡充、施設改修
- ・市民体育館改修、山東グラウンドトイレ増設
- ・伊吹B&G海洋センター改修
- ・防球フェンス設置（近江グラウンド・伊吹第2グラウンド）

●国際交流・人権・平和

- ・ニュージーランドとの交流フェス、事前合宿誘致
- ・隣保館の用途廃止、地元による施設の有効活用
- ・男女共同参画推進計画策定
- ・パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入検討など多様性を認め合う社会の実現に向けた取組推進
- ・平和の礎の整備

基本目標3：清く緑あふれる自然と共生するまちづくり【環境・防災】

- ・公園・自然環境関係では、伊吹山山頂の植生（天然記念物）を獣害から守る取組、多くの市民の意見を反映させながら磯公園の整備構想を策定し、整備に着手を行いました。
- ・生活環境関係では、重要な生活インフラである水道の水源・水質の改良、老朽配水管の更新、下水道施設の長寿命化及び運営方式の改善を行いました。また、新斎場の整備、新たな一般廃棄物処理施設の整備着手を行いました。
- ・防災関係では、防災拠点である消防庁舎の整備や防災インフラである通信指令システムの改良、新たな防災情報伝達システムの導入、防災ドローンなどのデジタル化、水道・下水道の耐震化を行いました。
- ・地域防災関係では、消防団の装備の更新、新規配備、防災士の育成促進、地域ぐるみの避難支援体制づくり、避難所等の機能強化を行いました。
- ・災害対策関係では、平成30年6月の竜巻災害への対応、令和6年1月の能登半島地震への広域対応を行いました。

【個別施策取組成果】

●公園・自然環境

- ・伊吹山山頂の植生（天然記念物）を保護（ニホンジカ等の獣害対策）
- ・市民公園の構想策定の市民ワークショップ「DIYパーク！」の開催、磯公園整備（R9年供用）

●生活環境

- ・水源改良工事（本市場、伊吹南部、磯）
- ・水道水の硬度低減化事業（伊吹南部）
- ・老朽配水管の布設替工事（春照地区、西坂地区、上野地区）
- ・公共下水道及び農業集落排水事業の企業会計方式への移行
- ・下水道管路やポンプの長寿命化
- ・新斎場（こもれび苑）完成（事業費負担：長浜市との一部事務組合）
- ・一般廃棄物処理施設の新施設整備事業（R10年供用）（事業負担：長浜市との一部事務組合）

●防災

- ・湖北地域消防本部の庁舎整備及び通信指令システム工事の費用負担
- ・新たな防災情報伝達システムの整備（災害情報等収集システムとIP無線機の導入）
- ・水道、下水道の地震対策工事
- ・災害時の停電対策強化（関連事業者と災害連携協定を締結）
- ・防災ドローンの整備などデジタル化、スマート化

●地域防災

- ・消防団に配備している消防積載車および消防可搬式ポンプの更新、新規配備
- ・防災士育成支援補助金の創設、避難行動要支援者の避難支援体制づくりの推進、地域の分散避難対策を推進
- ・マンホールトイレシステムの設置（9施設）
- ・自治会避難場所への安定ヨウ素剤の分散備蓄（原子力防災対策）

●災害対策

- ・災害対策（H30年6月竜巻：支援金交付、災害ごみ対応）
- ・広域支援活動（能登への職員派遣）

基本目標4：地域の魅力と地の利を生かした活力創生のまちづくり【産業経済】

- ・観光関係では、観音寺などの歴史資源を活かした企画展示や自然環境を活かしたサイクリングツアー、体験プログラムを造成するなど魅力を磨く取組、冬季の宿泊観光を促進する取組、観光交流施設のリニューアルを行いました。
- ・農林業関係では、新規就農林業者への支援、伊吹そばのブランド化、獣害対策、販売ノウハウまでを学ぶ講座の実施などを行いました。
- ・中小企業・新型コロナウイルス感染症拡大対策関係では、支援金交付や業態転換の支援、クーポン事業やキャッシュレス決済導入支援などのコロナ禍対策、人材育成に取り組む企業支援を行いました。
- ・伝統産業関係では、伝統工芸の担い手の起業、定住を支援し、技術の伝承促進に取り組みました。

【個別施策取組成果】

●観光

- ・観音寺の観光客受け入れ態勢整備、企画展開催
- ・新しい自然観光ルートの活用、PR、サイクリングツアー実施
- ・全国水源の里シンポジウムの開催
- ・宿泊を主軸とした観光促進、滞在時間の延長を目的とした冬季宿泊客観光促進事業を実施
- ・グリーンパーク山東及び近江母の郷文化センターのPFI事業導入推進（事業者公募、選定、契約、運営権設定）、旧醒井水の宿駅の建物解体、跡地活用の調整
- ・米原ならではの暮らしや生業を体験できるプログラムの造成、地域の稼げる看板商品づくり

●農林業

- ・新規就農希望者の受け入れ支援、農業用機械の導入支援、自伐型林業みらいづくり隊の活動支援、任期終了者の起業支援
- ・伊吹そばのブランド化（国の地理的表示保護制度（GI）登録）、「米原レストラン」や「グルメライド」でのPR、産地強化（種子確保、生産者拡大）
- ・米原市産の精米コシヒカリを子どもたちに配布（子育て世帯支援と地産地消）
- ・大型サルオリおよびICT捕獲機材を整備しニホンザル被害対策を強化
- ・農業肥料の価格高騰に対応する支援金の支給、中小規模農業者農業用機械導入支援事業補助金の創設
- ・生産から販売までのノウハウを基礎から学びまいばら農業塾を実施

●中小企業、新型コロナウイルス感染症対策

- ・市内事業者への経営支援、減収緩和に係る支援金交付、業態転換等を支援、消費喚起のクーポン事業展開、キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施
- ・従業員の資格取得を支援する人材育成支援事業補助金を創設

●伝統産業

- ・民藝創生みらいづくり隊の創業と定住支援

基本目標5：心地よく暮らせるにぎわいと交流を支えるまちづくり【都市基盤】

- ・鉄道駅及び周辺整備関係では、米原駅のバリアフリー化や市役所間のアクセスの改善、米原駅東口まちづくりの事業者の公募、醒ヶ井駅、近江長岡駅、柏原駅、坂田駅の駅前広場などの整備を行い、鉄道利用の利便性向上を進めました。
- ・公共交通（二次交通）関係では、乗合タクシーまいちゃん号の充実、新規路線米原多和田線の運行開始などを行いました。
- ・移住定住・Uターン、空家対策関係では、移住定住促進と空家活用の連携した取組や給付型奨学金制度と連携した取組を行いました。
- ・道路・橋梁、河川関係では、市道の改良、橋梁の長寿命化工事の重点実施、被災施設の復旧など既存インフラの充実を行いました。

【個別施策取組成果】

●鉄道駅および周辺整備

- ・米原駅西口昇りエスカレーター更新
- ・米原駅自由通路と市役所本庁舎を接続する連絡通路の整備
- ・米原駅東口まちづくり事業の事業者公募
- ・醒ヶ井駅の駅前広場と市営駐車場の整備
- ・近江長岡駅の駅前広場の歩車道整備、市営駐車場の整備
- ・柏原駅は地域住民との協働により駅前周辺整備計画を策定、柏原駅前広場シェルター建築、情報板設置
- ・坂田駅前広場整備

●公共交通（二次交通）

- ・乗合タクシーまいちゃん号の運行拡大、予約・配車システムを導入（スマートフォン等によるインターネット予約対応）
- ・まいちゃんバスの導入
- ・新たなバス路線米原多和田線の運行開始、ICカードシステム導入

●移住定住・Uターン、空家対策

- ・市内での暮らし体験や地域住民との交流ができる体験住宅の整備
- ・「びわ湖の素・米原 住宅リフォーム補助金」を創設、空家対策の総合窓口設置
- ・給付型奨学金の給付開始

●道路・橋梁、河川

- ・市道顔戸能登瀬線、市道顔戸八田羽織線、市道板戸市場線、市道河内川東線などの道路改良工事
- ・橋梁の長寿命化工事の重点的実施
- ・台風により被災した農業用施設、林道、道路等の復旧工事
- ・道路網整備計画 2019 の策定

基本目標6：まちづくりを進めるための基盤【都市経営】

- ・新庁舎関係では、新たな市庁舎の完成、旧山東庁舎の山東支所への改修を進めました。
- ・シティプロモーション・ふるさと納税関係では、大都市圏でのプロモーション活動やウェブサイトの開設、充実など積極的な周知活動、市内での魅力体験ツアーなどを行いました。
- ・行財政改革、DX関係では、常設型の住民投票条例の制定、第4次行財政改革大綱の策定、公共施設の再編促進、市公式ウェブサイトのクラウド化などを行いました。

【個別施策取組成果】

●新庁舎

- ・米原市庁舎の完成
- ・山東庁舎の利活用、自治センターの配置についての議論、山東庁舎の改修検討（総合支所）、山東支所として活用する改修工事の実施

●シティプロモーション・ふるさと納税

- ・東京など大都市圏でのシティプロモーション活動、首都圏情報発信拠点「ここ滋賀」を活用したシティセールスイベント、「伊吹の天窓（里おこしイベント）」の開催
- ・米原魅力体験ツアーの連携、シティセールス情報誌「まいばら水綺譚」を発行
- ・シティセールスプランの改定、空港でのプロモーション活動、ウェブサイトの更新
- ・米原駅東西自由通路での展示
- ・ガンバレ米原応援事業（ふるさと納税）の特設サイト「ふるさとまいばら」開設、新たな返礼品の掘り起こし

●行財政改革、DX

- ・常設型の住民投票条例を制定、第4次行財政改革大綱策定
- ・市公式ウェブサイトのクラウド方式採用、セキュリティ水準の向上
- ・公共施設再編計画の検証、公共施設等総合管理計画の見直しに着手